

令和3年度（2021年度）スポーツ振興関連事業の概要 （スポーツ振興課・東京オリンピック連携課関連）

1		○スポーツ王国北海道事業費			
事業内容		（単位：千円）			
区 分		予算額	R2(2020)実績		
スポーツ 機会 向上	①スポーツチャレンジ教室 本道ゆかりのスポーツ選手等を講師に迎えた体験型教室の開催	2,536	チャレンジ教室 4会場 233名		
	②ペアレンツスクール 保護者を対象とした講習会の開催やハンドブックの作成	307	ペアレンツスクール 2会場 48名		
	③地域スポーツ支援事業 総合型クラブ育成の支援等のため、指導者養成事業などを実施 ・クラブマネジメント講習会の開催 ・指導者派遣事業	777	・総合型SCカンファレンス・スポーツ ネットワーク会議 札幌市・参加者55名 ・指導者派遣事業 2回派遣		
発掘・ 育成	④有望選手発掘・育成事業 中高生を対象に有望選手を発掘・育成（カリグ、スケルトン、バイアスロン） ・セレクションの開催 ・育成プログラムの実施（個別プログラム、集合プログラム）	7,825	・セレクションの実施 12名 ・地域育成 週3回 ・集合型育成 延べ15回 ・合同合宿 1回		
整備	⑤大型スポーツ備品整備事業 老朽化したスポーツ備品の整備（移動式バスケットゴール）	7,500			
担当課	スポーツ振興課	R3(2021) 予算額	18,945 千円	R2(2020) 予算額	12,989 千円

2		○障がい者スポーツ振興費			
目 的		障がい者の体力維持や残存能力の向上を図り、スポーツ大会等を通じて道民の障がい者に対する理解を深めるため、大会の開催経費等に対し助成を行う。（公財）北海道障がい者スポーツ協会補助			
事業内容		（単位：千円）			
区 分	事業名	概要等	予算額	R2実績	
大会開催事業	北海道障がい者 スポーツ大会	・大会規模：選手600名 ・競技数：6競技	9,850	中止（新型コロナウイルス感染症の影響）	
	北海道障がい者 冬季スポーツ大会	・大会規模：選手200名 ・競技数：2競技	1,557	中止（新型コロナウイルス感染症の影響）	
	はまなす全国 車いすマラソン	・大会規模：選手100名 ・開催場所：札幌市内	14,000	中止（新型コロナウイルス感染症の影響）	
障がい者スポーツ 指導者養成事業	障がい者スポーツ 指導員養成講習	・地域で障がい者スポーツの普及、組織の育成、実技指導にあたる者の養成	396	中止（新型コロナウイルス感染症の影響）	
	競技指導者研修 事業	・障がい者スポーツの大会審判や補助協力を行う競技団体に対し競技 規則、実技講習会を実施	4,516	中止（新型コロナウイルス感染症の影響）	
障がい者スポーツ 普及促進事業	知的障がい者 スポーツ教室	・スポーツに親しむ機会の少ない在宅の知的障がい者を対象にスポーツ教室を開催し、実技、ルール等を指導	361	延べ76名参加	
	身体障がい者 スポーツ教室	・スポーツに親しむ機会の少ない在宅の身体障がい者を対象にスポーツ教室を開催し、実技、ルール等を指導	293	延べ35名参加	
	精神障がい者 スポーツ教室	・スポーツに親しむ機会の少ない在宅の精神障がい者を対象にスポーツ教室を開催し、実技、ルール等を指導	368	延べ8名参加	
障がい者スポーツ普及振興事業		・障がい者スポーツに関する調査・研究、地方障がい者スポーツの指導援助など障がい者スポーツの普及振興	586	障がい者スポーツの普及促進	
担当課	スポーツ振興課	R3(2021) 予算額	31,927 千円	R2(2020) 予算額	31,927千円

3	○全国障害者スポーツ大会派遣事業費				
概要：(公財)北海道障がい者スポーツ協会が行う全国障害者スポーツ大会への北海道選手団派遣事業費に対する補助金 補助内容：北海道選手団の出場に最低限必要な実費経費(交通費・宿泊費等)を(公財)北海道障がい者スポーツ協会が行う派遣事業への補助金として助成する。					
事業内容 (単位：千円)					
区分		内容			
大会名称	第21回全国障害者スポーツ大会				
開催地	三重県				
開催期間	令和3年(2021年)10月23日～25日(3日間)				
競技種目	14競技(個人競技)陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、 ボッチャ (団体競技)バスケットボール、車いすバスケットボール、ソフトボール、 グランドソフトボール、フットベースボール、バレーボール、サッカー				
担当課	スポーツ振興課	R3(2021)予算額	22,193千円	R2(2020)予算額	31,038千円

4	○北海道パラスポーツ連携促進事業費				
目的：健全者スポーツと障がい者スポーツの連携を促進、障がい者スポーツの裾野拡大と競技力向上に取り組むとともに、地域への定着を目指す。					
事業内容 (単位：千円)					
区分		内容	予算額	R2実績	
パラスクール連携モデル事業(スポーツ庁委託事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会(年2回) ・健全者及び障がい者によるスポーツ教室の開催(3カ所) 		2,300	実行委員会 2回 ※ スポーツ教室は新型コロナウイルス感染症の影響で中止	
パラスリート発掘プロジェクト(toto助成金)	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会(年2回) ・タレントスカウティング(特別支援学校等で発掘活動) ・測定会・体験会の開催(全道2会場) ・発掘選手を対象にセミナー開催(年2回) 		7,447	オンラインセミナー 延べ5回開催 延べ31名参加 ※ 測定会・体験会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
担当課	スポーツ振興課	R3(2021)予算額	9,747千円	R2(2020)予算額	13,139千円

5	○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業費				
目的：聖火フェスティバルを道内で実施し、東京パラリンピックに向けた道内気運の醸成を図る。					
事業内容					
区分		内 容			
東京パラリンピック		聖火フェスティバルの開催			
担当課	スポーツ振興課	R 3 (2021) 予算額	10,000 千円	R 2 (2020) 予算額	10,000 千円

6	○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業費				
目的：東京2020オリンピック聖火リレーを道内で実施するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けた道内気運の醸成や大会受入環境の整備を図る。					
事業内容					
区分		内 容			
聖火リレー		・実行委員会開催 ・聖火リレー実施（沿道民間警備、出発式、セレブレーション、広報等）			
都市装飾 路面補修		・新千歳空港内の装飾 ・道庁敷地内の路面補修（マラソンコース）			
担当課	東京オリンピック連携課	R 3 (2021) 予算額	360,493 千円	R 2 (2020) 予算額	390,000 千円

7	○東京2020オリンピック連携推進事業費				
目的：東京2020オリンピックの札幌開催を契機とした地域活性化に取り組むとともに、成果をレガシーとして子どもたちに引き継ぐため、市町村等との連携のもと、おもてなしや魅力発信などに取り組む。					
事業内容 (単位：千円)					
区分		内 容			
市町村連携プロモーション		・道内市町村による地域PR ・北海道庁及び関係団体による北海道プロモーション（食・観光・文化）			
子どもたちへのレガシー継承		・子どもたちの招聘（マラソン競技応援、オリンピック等アスリートとの交流）			
担当課	東京オリンピック連携課	R 3 (2021) 予算額	104,590 千円	R 2 (2020) 予算額	95,000 千円

8	○東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン等における新型コロナウイルス感染症対策基金事業費				
目的：道内のホストタウンや事前キャンプ地において、東京オリンピック・パラリンピックに参加する選手等を受け入れる際に新型コロナウイルス感染症対策を実施する。					
事業内容					
区分		内 容			
事業費	検査関係	・選手団及び選手団と一定の接触のある自治体職員や住民等の検査			
	移動・交通	・航空機の空席確保 ・アテンド者の追加			
	宿泊等	・宿泊施設における空室確保経費 ・食事会場借上に係る経費			
	保健・医療機能強化	・保健所の人件費、外国語翻訳機借り上げ			
基金積立金		・運用利息			
担当課	東京オリンピック連携課	R 3 (2021) 予算額	407,285 千円	R 2 (2020) 予算額	—

9	○ホストタウンアスリート交流プロジェクト補助金				
目的：東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とした海外との交流による地域の活性化を推進するため、道内のホストタウンが実施する海外選手と住民等との交流に要する経費の一部を補助する。					
事業内容					
区分		内 容			
ホストタウンアスリート交流プロジェクト補助金		・補助対象：相手国との交流に要する経費 （特別交付税対象経費及び東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン等における新型コロナウイルス感染症対策基金補助金の補助対象経費を除く） ・補助先：ホストタウン登録自治体 ・補助率：10/10以内			
担当課	東京オリンピック連携課	R 3 (2021) 予算額	5,000 千円	R 2 (2020) 予算額	5,000 千円

10	○北海道スポーツ表彰経費																																																																										
<p>目的：スポーツの振興に寄与したものと及びスポーツの優秀な成績を収めた者を「北海道スポーツ賞」として顕彰することにより、スポーツを行うものに名誉を付与しその成績をたたえ、道民のスポーツに対する関心と熱意を喚起・高揚し、もって北海道のスポーツの振興を図る。</p> <p>過去の受賞者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H24 (2012)</th> <th>H25 (2013)</th> <th>H26 (2014)</th> <th>H27 (2015)</th> <th>H28 (2016)</th> <th>H29 (2017)</th> <th>H30 (2018)</th> <th>R1 (2019)</th> <th>R2 (2020)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツの振興に寄与した者</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>スポーツの優秀な成績を収めた者(個人)</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>24</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>15</td> <td>26</td> <td>4</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>スポーツの優秀な成績を収めた者(団体)</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>29</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>20</td> <td>31</td> <td>9</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>特別表彰</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>スポーツ奨励賞 (H20 (2008) 新設)</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	スポーツの振興に寄与した者	3	3	2	4	4	5	5	5	4	スポーツの優秀な成績を収めた者(個人)	6	4	24	6	4	15	26	4	34	スポーツの優秀な成績を収めた者(団体)	6	2	3	1	2	—	—	—	1	合 計	15	9	29	11	11	20	31	9	39	特別表彰	—	—	—	—	—	—	—	—	—	スポーツ奨励賞 (H20 (2008) 新設)	2	4	2	1	7	4	4	3	0
区 分	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)																																																																		
スポーツの振興に寄与した者	3	3	2	4	4	5	5	5	4																																																																		
スポーツの優秀な成績を収めた者(個人)	6	4	24	6	4	15	26	4	34																																																																		
スポーツの優秀な成績を収めた者(団体)	6	2	3	1	2	—	—	—	1																																																																		
合 計	15	9	29	11	11	20	31	9	39																																																																		
特別表彰	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																		
スポーツ奨励賞 (H20 (2008) 新設)	2	4	2	1	7	4	4	3	0																																																																		
担当課	スポーツ振興課	R 3 (2021) 予算額	305 千円	R 2 (2020) 予算額	305 千円																																																																						

11	○北海道マラソン・ソウル国際マラソン交流事業費				
<p>目的：H22(2010).10月に北海道とソウル特別市が友好交流協定を締結したことを契機として、スポーツ分野の観点からソウル国際マラソンと北海道マラソンとの交流を図り、両地域の友好親善を深める。</p> <p>1 事業概要 ○両地域における最大規模のマラソン大会のランナーの交流を図り、それぞれの大会をPRすることにより、一般市民ランナーの交流拡大をめざし、両地域の友好交流の促進とスポーツ振興を図る。</p> <p>2 事業内容 (北海道) 選手受け入れ(ソウル国際マラソン出場者2名程度招待) ソウル国際マラソン大会へ北海道知事賞等を出賞 (ソウル) 選手受派遣(2名程度派遣) ソウル特別市長賞出賞</p>					
担当課	スポーツ振興課	R 3 (2021) 予算額	371 千円	R 2 (2020) 予算額	412 千円

12	○スポーツ競技力向上推進費補助金																																					
<p>概要：(公財)北海道スポーツ協会が実施する選手強化事業等に要する経費に対する補助</p> <p>事業内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>実施規模 R3(2021)</th> <th>予算額</th> <th>R 2 (2020)実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定強化指導者研修会</td> <td>・実技を中心とした系統的指導法 ・技術の習得</td> <td>50種目 130人</td> <td>1,666</td> <td>参加指導者65人 札幌市</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">選手強化事業</td> <td>ジュニア道内合宿 強化合宿道外合宿</td> <td>・1年を通じて実施される道内の合宿</td> <td>50種目 1,150人</td> <td>32種目 延べ130回 選手2,556人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・実践力を養うため、対抗試合を取入れた合宿</td> <td>44種目 330人</td> <td>8種目 延べ17回 選手 168人</td> </tr> <tr> <td>有望選手活動支援</td> <td>・経済的に競技活動を継続することが困難な高校生を支援</td> <td>対象10人 1人あたり20万円</td> <td>対象13人</td> </tr> <tr> <td>競技団体育成事業</td> <td>・競技力向上推進委員会</td> <td></td> <td>125</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>スポーツ医・科学トータルサポート事業</td> <td>・合宿地・国体会場等での医科学的指導及びサポート ・スポーツ科学委員会運営(調査研究)</td> <td>3種目 (陸上、柔道、バドミントン)</td> <td>5,473</td> <td>1種目 サポートスタッフ1人</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	事業内容	実施規模 R3(2021)	予算額	R 2 (2020)実績	指定強化指導者研修会	・実技を中心とした系統的指導法 ・技術の習得	50種目 130人	1,666	参加指導者65人 札幌市	選手強化事業	ジュニア道内合宿 強化合宿道外合宿	・1年を通じて実施される道内の合宿	50種目 1,150人	32種目 延べ130回 選手2,556人		・実践力を養うため、対抗試合を取入れた合宿	44種目 330人	8種目 延べ17回 選手 168人	有望選手活動支援	・経済的に競技活動を継続することが困難な高校生を支援	対象10人 1人あたり20万円	対象13人	競技団体育成事業	・競技力向上推進委員会		125	2回	スポーツ医・科学トータルサポート事業	・合宿地・国体会場等での医科学的指導及びサポート ・スポーツ科学委員会運営(調査研究)	3種目 (陸上、柔道、バドミントン)	5,473	1種目 サポートスタッフ1人
事業名	事業内容	実施規模 R3(2021)	予算額	R 2 (2020)実績																																		
指定強化指導者研修会	・実技を中心とした系統的指導法 ・技術の習得	50種目 130人	1,666	参加指導者65人 札幌市																																		
選手強化事業	ジュニア道内合宿 強化合宿道外合宿	・1年を通じて実施される道内の合宿	50種目 1,150人	32種目 延べ130回 選手2,556人																																		
		・実践力を養うため、対抗試合を取入れた合宿	44種目 330人	8種目 延べ17回 選手 168人																																		
	有望選手活動支援	・経済的に競技活動を継続することが困難な高校生を支援	対象10人 1人あたり20万円	対象13人																																		
競技団体育成事業	・競技力向上推進委員会		125	2回																																		
スポーツ医・科学トータルサポート事業	・合宿地・国体会場等での医科学的指導及びサポート ・スポーツ科学委員会運営(調査研究)	3種目 (陸上、柔道、バドミントン)	5,473	1種目 サポートスタッフ1人																																		
担当課	スポーツ振興課	R 3 (2021) 予算額	65,031 千円	R 2 (2020) 予算額	65,031 千円																																	

13	○ジュニアスポーツアスリート強化育成事業費				
概要：(公財)北海道スポーツ協会が実施するジュニア選手の強化合宿に要する経費に対する補助 事業内容 (単位：千円)					
事業名		事業内容	実施規模 R3(2021)	予算額	R2(2020)実績
夏季ジュニアスポーツアスリート強化育成		将来トップ選手として活躍できる可能性のある選手を対象に、各競技団体が行う強化合宿に要する経費を支援	7種目	12,451	(道内合宿)3種目 選手201人 (道外合宿)4種目 選手69人
冬季ジュニアスポーツアスリート強化育成			7種目	12,175	(道内合宿)10種目 選手939人 (道外合宿)4種目 選手31人
担当課	スポーツ振興課	R3(2021) 予算額	24,626 千円	R2(2020) 予算額	24,626 千円

14	○スポーツ団体活動費補助金				
目的：(公財)北海道スポーツ協会が行う本道スポーツの振興と指導者の養成を図るため、事業に補助する。 事業内容 (単位：千円)					
事業名		内 容	予算額	R2(2020)実績	
国民体育大会運営事業		①国体予選会事業の一部補助 4 1 団体 ②人件費	606	北海道予選会 3競技団体	
競技団体育成事業		①競技団体運営活動費助成 1 4 団体 ②人件費	410	助成5団体	
スポーツ指導員養成事業		①スポーツ指導者ブロック研究会 3 会場 ②人件費	2,318	道内4 会場 参加者168人	
スポーツ少年団育成事業		①スポーツ少年団大会 1 会場 ②スポーツ少年団・シニアリーダー研修会 1 会場 ③人件費	800	書面開催	
担当課	スポーツ振興課	R3(2021) 予算額	4,134 千円	R2(2020) 予算額	4,134 千円

15	○国民体育大会派遣費				
目的：(公財)北海道スポーツ協会が行う国民体育大会への北海道選手団派遣事業費に対する補助金 補助内容：北海道選手団の国体出場に最低限必要な実費経費(交通費・宿泊費・用具輸送費)を(公財)北海道スポーツ協会が行う派遣事業への補助金として助成する。 事業概要 令和3年度(2021年度)派遣者数 1,049人(役員16名、選手・監督1,033人) (令和2年度(2020年度)派遣者数実績(108人(役員9人、選手・監督99人))					
区 分		(令和2年(2020年))第76回大会	(令和3年(2021年))第77回大会		
本大会		鹿児島県(中止)	三重県(R3.10)		
冬 季	スケート	岐阜県	栃木県(R4.1)		
	アイスホッケー	愛知県	秋田県(R4.2)		
	スキー	秋田県(中止)			
※中止・新型コロナウイルス感染症の影響により中止					
担当課	スポーツ振興課	R3(2021) 予算額	85,944千円	R2(2020) 予算額	138,106千円

16	○札幌ドーム整備費補助金				
目的：札幌市が建設した全天候型多目的施設(札幌ドーム)は、道民の生活文化の向上に資する施設であることから、建設費の一部に対し助成する。 [補助金交付先：札幌市]					
事業内容：助成総額 100億円を限度 建設時(H10(1998)~H12(2000))各4億円 償還時(H13(2001)~R13(2031))各年度 負担額の範囲内					
担当課	スポーツ振興課	R3(2021) 予算額	365,000千円	R2(2020) 予算額	365,000千円

17	○広域拠点スポーツ施設整備費補助金				
目的：本道のスポーツの振興を図るため、広域拠点スポーツ施設として、釧路市が建設した湿原の風アリーナ及び帯広市が建設した屋内スピードスケート場に対し補助する。 [補助金交付先：釧路市、帯広市]					
事業内容：起債償還に対する補助 釧路市(H21(2008)~R5(2023)) 帯広市(H22(2009)~R11(2029))					
担当課	スポーツ振興課	R3(2021) 予算額	77,341千円	R2(2020) 予算額	77,692千円

18	○北海道立総合体育センター管理運営費				
目的：道立総合体育センターの効率的運営を図るため、指定管理者へ負担金を支出する。 [指定管理者：(公財)北海道スポーツ協会]					
施設概要等					
施設名称		北海道立総合体育センター(開館：平成12(2000年)年2月13日)			
所在地		札幌市豊平区豊平5条1丁目1-1			
主な施設		メインアリーナ、サブアリーナ、弓道場、柔道室、剣道室、講堂・視聴覚室、トレーニング室			
指定管理者		(公財)北海道スポーツ協会			
指定期間		平成30年(2018年)4月1日～令和4年(2022)3月31日(4年間)			
担当課	スポーツ振興課	R3(2021)予算額	397,463千円	R2(2020)予算額	301,930千円

19	○北海道立北見体育センター管理運営費				
目的：道立北見体育センターの効率的運営を図るため、指定管理者へ負担金を支出する。 [指定管理者：(公財)北見市体育協会]					
施設概要等					
施設名称		北海道立北見体育センター(開館：昭和57年(1982年)6月6日)			
所在地		北見市東陵町27 東陵運動公園内			
主な施設		アリーナ、ランニングコース、講堂、研修室、トレーニング室、図書資料室			
指定管理者		(公財)北見市体育協会			
指定期間		平成30年(2018年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日(4年間)			
担当課	スポーツ振興課	R3(2021)予算額	65,166千円	R2(2020)予算額	59,397千円

令和3年度（2021年度）スポーツ振興関連事業の概要（総合政策部関連）

20	○北海道未来人材応援事業費										
<p>目的：本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援します。</p> <p>事業の概要 【スポーツコースの概要】 ※他に学生留学、文化芸術、未来の匠の3コースがあります。</p> <p>1 主な支援対象 ・年齢 北海道在住の18歳から39歳の方 ・対象 3～12ヶ月の海外研修 ・人数 若干名</p> <p>2 主な支援内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">滞在費（定額）</td> <td>12万円/月又は16万円/月（派遣先地域により変動）</td> </tr> <tr> <td>往復渡航費（定額）</td> <td>10万円又は20万円（派遣先地域により変動）</td> </tr> <tr> <td>授業料、研修費、入学金、国際的協働議会等参加費等</td> <td>上限30万円</td> </tr> </table> <p>3 令和2年度（2020年度）実績 ・スポーツコース 0名（新型コロナウイルス感染症の影響により募集中止）</p> <p>4 その他 令和3年度（2021年度）以降の募集要項等詳細は、道ホームページに掲載。 ※予算額は、スポーツコースのほか、文化芸術コース、未来の匠コースを含む額です。</p>						滞在費（定額）	12万円/月又は16万円/月（派遣先地域により変動）	往復渡航費（定額）	10万円又は20万円（派遣先地域により変動）	授業料、研修費、入学金、国際的協働議会等参加費等	上限30万円
滞在費（定額）	12万円/月又は16万円/月（派遣先地域により変動）										
往復渡航費（定額）	10万円又は20万円（派遣先地域により変動）										
授業料、研修費、入学金、国際的協働議会等参加費等	上限30万円										
担当課	地域政策課	R3(2021) 予算額	9,000 千円	R2(2020) 予算額	9,000 千円						

21	○北海道・ロシア連邦地域間交流発展加速事業費				
<p>目的：ロシアの諸地域との交流計画等に基づき、友好・経済交流を推進し、地域経済の活性化につなげるとともに、信頼関係の醸成により、領土問題の解決に向けた環境を整備し、外交交渉の発展を後押しする。</p> <p>事業概要 健康・スポーツ交流関係者をロシア・モスクワへ派遣する。</p> <p>【R2年度実績】 なし</p>					
担当課	国際課	R3(2021) 予算額	4,730千円	R2(2020) 予算額	6,930千円

22	○地域づくり総合交付金（地域づくり推進事業）																										
<p>目的：地域の創意と主体性に基づく地域の特性や優位性を生かした取組の促進を図るため、市町村等が地域課題の解決や地域活性化を目的に取り組む各種事業に対して支援する。</p> <p>事業内容</p> <p>(1) ハード系事業</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">交付対象事業</td> <td colspan="3">・スポーツ振興事業 （屋内スポーツ施設整備事業、屋外スポーツ施設整備事業、総合体育館整備事業） など*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">交付対象者 交付限度額</td> <td style="text-align: center;">交付対象者</td> <td style="text-align: center;">上限額</td> <td style="text-align: center;">下限額</td> </tr> <tr> <td>・市町村 ・一部事務組合、広域連合</td> <td style="text-align: center;">1億円 2億円</td> <td style="text-align: center;">500万円</td> </tr> </table> <p>(2) ソフト系事業</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">交付対象事業</td> <td colspan="3">・スポーツ振興事業(スポーツ振興事業) など*</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">交付対象者 交付限度額</td> <td style="text-align: center;">交付対象者</td> <td style="text-align: center;">上限額</td> <td style="text-align: center;">下限額</td> </tr> <tr> <td>・市町村 ・一部事務組合、広域連合、複数市町村で構成する協議会等 ・総合振興局長・振興局長が適当と認める者</td> <td style="text-align: center;">500万円 1,000万円 300万円</td> <td style="text-align: center;">50万円 10万円</td> </tr> </table> <p>※ R3年度は、東京オリンピック札幌開催に伴う市町村等の取組（ソフト系事業）を優先採択</p>						交付対象事業	・スポーツ振興事業 （屋内スポーツ施設整備事業、屋外スポーツ施設整備事業、総合体育館整備事業） など*			交付対象者 交付限度額	交付対象者	上限額	下限額	・市町村 ・一部事務組合、広域連合	1億円 2億円	500万円	交付対象事業	・スポーツ振興事業(スポーツ振興事業) など*			交付対象者 交付限度額	交付対象者	上限額	下限額	・市町村 ・一部事務組合、広域連合、複数市町村で構成する協議会等 ・総合振興局長・振興局長が適当と認める者	500万円 1,000万円 300万円	50万円 10万円
交付対象事業	・スポーツ振興事業 （屋内スポーツ施設整備事業、屋外スポーツ施設整備事業、総合体育館整備事業） など*																										
交付対象者 交付限度額	交付対象者	上限額	下限額																								
	・市町村 ・一部事務組合、広域連合	1億円 2億円	500万円																								
交付対象事業	・スポーツ振興事業(スポーツ振興事業) など*																										
交付対象者 交付限度額	交付対象者	上限額	下限額																								
	・市町村 ・一部事務組合、広域連合、複数市町村で構成する協議会等 ・総合振興局長・振興局長が適当と認める者	500万円 1,000万円 300万円	50万円 10万円																								
担当課	地域振興局 地域政策課	R3(2021) 予算額	4,180,000千円 (地域づくり推進事業分)	R2(2020) 予算額	4,280,000千円 (地域づくり推進事業分)																						

令和3年度（2021年度）スポーツ振興関連事業の概要（保健福祉部関連）

23	○明るい長寿社会づくり推進事業費				
目的：介護予防の観点から、高齢者の各種活動の推進組織づくり、社会参加活動の振興のための指導者等養成、仲間づくり支援、老人週間事業を総合的に実施する。					
事業内容 (単位：千円)					
項 目		内 容		R 2 (2020)実績	
高齢者の社会活動についての啓発及び普及啓発事業費		情報誌		ホームページ掲載	
高齢者のスポーツ・健康づくり地域活動等推進組織づくり事業費		・全道高齢者スポーツ等大会の開催 ・全国健康福祉祭への選手派遣等		・3種目実施、参加者202人 ・中止	
高齢者の社会活動の振興のための指導者育成事業費		高齢指導者（シニアリーダー）の育成		・78名の指導者登録 ・リーフレット作成、配布	
仲間づくり支援事業費		生きがいネットワークづくりの支援		自主事業の支援を実施（9事業）	
老人週間事業費		全道高齢者作品展の開催、老人週間啓発事業		作品展の実施	
担当課	高齢者保健福祉課	R 3 (2021) 予算額	29,598千円	R 2 (2020) 予算額	30,679千円

令和3年度（2021年度）スポーツ振興関連事業の概要（経済部関連）

24	○北海道アウトドア活動振興環境整備事業費														
<p>【目的・概要】 アウトドア活動の振興を図るため、北海道アウトドア資格制度の運営や、アウトドアガイド・事業者のほか、地域に根ざした人材の育成など、アウトドア活動を支える基盤づくりを推進する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アウトドアガイド資格等の認定登録・管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格認定証書等の作成・交付 ・ 試験実施状況等の確認 ○ 資格制度の運営管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格制度推進委員会の開催 ○ 資格制度の普及PR <p>【令和2年度（2020年度）実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格認定等 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">件 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アウトドアガイド資格新規認定</td> <td style="text-align: center;">46件</td> </tr> <tr> <td>アウトドアガイド資格更新認定</td> <td style="text-align: center;">120件</td> </tr> <tr> <td>アウトドアガイド検定合格認定</td> <td style="text-align: center;">5件</td> </tr> <tr> <td>アウトドア講習修了認定</td> <td style="text-align: center;">74件</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	件 数	アウトドアガイド資格新規認定	46件	アウトドアガイド資格更新認定	120件	アウトドアガイド検定合格認定	5件	アウトドア講習修了認定	74件
区 分	件 数														
アウトドアガイド資格新規認定	46件														
アウトドアガイド資格更新認定	120件														
アウトドアガイド検定合格認定	5件														
アウトドア講習修了認定	74件														
担当課	観光振興課	R3(2021) 予算額	368 千円	R2(2020) 予算	368 千円										

25	○アドベンチャートラベル受入体制整備事業費										
<p>【目的・概要】 アドベンチャートラベル・ワールドサミットの開催を契機として、研修やプロモーション等の取組により、高品質で収益性の高いアドベンチャートラベルの推進を図るとともに、サイクルツーリズムの推進のため、自転車輸送方法の検証や周遊拠点の整備支援、人材育成等を実施する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 周遊拠点整備 ○ モニターツアー ○ データベース構築等 <p>【令和2年度（2020年度）実績】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">件 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周遊拠点整備</td> <td style="text-align: center;">32団体</td> </tr> <tr> <td>地域人材育成セミナーの実施</td> <td style="text-align: center;">3回</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	件 数	周遊拠点整備	32団体	地域人材育成セミナーの実施	3回
区 分	件 数										
周遊拠点整備	32団体										
地域人材育成セミナーの実施	3回										
担当課	観光振興課	R3(2021) 予算額	107,196 千円	R2(2020) 予算額	89,276 千円						

令和3年度（2021年度）スポーツ振興関連事業の概要（教育庁関連）

26	○学校スポーツ振興事業費				
目的：学校スポーツ活動の普及促進を図るため、運動部活動における各種大会等に参加するための教員引率旅費を措置するとともに、全道大会の開催費について補助を行う。					
事業内容 (単位：千円)					
	区 分	事 業 内 容	予算額	R 2 (2020) 実績	
全国大会	生徒引率旅費	中体連	25,869	全国大会中止	
		高体連	17,359	全国大会中止	
		(総合体育大会)			
		高体連	5,615	全国大会中止	
地区大会	生徒引率旅費	(選抜等大会)	1,220	全国大会中止	
		定体連	349	全国大会中止	
		全盲体連			
全道大会	開催費	中体連	10,089	全道大会中止	
		中体連	470	全道大会中止	
		高体連	582	全道大会中止	
		定体連	100	全道大会中止	
担当課	健康・体育課	R 3 (2021) 予算額	61,653千円	R 2 (2020) 予算額	67,220千円

27	○学校体育振興費費（令和4年度全国中学校体育大会開催準備補助金）				
目的：令和4年度開催予定の全国中学校体育大会開催準備に対する補助を行う。					
事業内容 (単位：千円)					
	交付先			交付金額	
	令和4年度全国中学校体育大会北海道・東北大会実行委員会			1,000千円	
担当課	健康・体育課	R 3 (2021) 予算額	1,000千円	R 2 (2020) 予算額	-

28	○学校体育推進事業費				
目的：中学校の武道必修化を踏まえ、安全かつ効果的な授業の充実を図るため、外部指導者の派遣等を行う。					
事業概要等					
	区 分	目 的	事 業 内 容	R 2 (2020) 実績	
	武道等指導推進事業 ～国委託事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度（2012年度）から武道及びダンスが必修となったことから安全管理、指導体制の充実を図る ・中学校における武道等の授業を安全に行うために、外部指導者等を派遣し、安全で効果的な授業の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・武道振興協議会及び武道講習会の実施 ・町道場等から学校への外部指導者派遣 ・体育教員の資質向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・武道振興協議会の開催 ・武道講習会の開催 ・地域の指導者の派遣 柔道等52校延べ52人 	
担当課	健康・体育課	R 3 (2021) 予算額	4,890千円	R 2 (2020) 予算額	5,108千円

29	○学校・家庭・地域の連携協力推進事業費（放課後子供教室推進事業費補助金）				
目的：放課後や週末等に全ての子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得て、学習や体験活動の機会を提供することにより、子どもたちの豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進する。					
事業内容 (単位：千円)					
	実施主体	項 目	事 業 内 容 等	補助率	R 2 (2020) 実績
市 町 村	備 品 整 備	放課後子供教室の実施	全ての子どもを対象に活動拠点を提供	国1/3以内 道1/3以内 市町村 1/3 以上	実施市町村・教室数 （政令都市、中核市除く） ・63市町村 146教室 対象学校 （小学校163校） 中学校 12校
		放課後子供教室の備品整備	開設備品（カーペット、テレビ、机等）の整備		
		コーディネーターの配置	学校、保護者、その他関係機関との調整（児童ｸﾗﾌﾞとの調整）		
北 海 道	運 営 委 員 会 の 実 施	推進委員会の実施	事業計画、安全管理方策、実施後の検証・評価等（児童ｸﾗﾌﾞ含む）（構成員：行政、教職員、児童ｸﾗﾌﾞ関係者、PTA、地域住民等）	国 1/3 道 2/3	年10回開催 道内10会場 参加者 781名
		推進委員会の開催	放課後対策の総合的な在り方等を検討（構成員：道教委、保福部、教職員、学識経験者等）		
		指導者研修の実施	コーディネーター等への研修の実施		
担当課	社会教育課	R 3 (2021) 予算額	52,526千円	R 2 (2020) 予算額	58,362千円

30	○体力向上支援事業費																
<p>【概要】 体育を専門とする教員の配置やその巡回指導を通して、地域の課題解決のための授業改善や学校等における児童の運動習慣の定着に向けた取組などを推進するほか、指導力の優れた中学校体育教員を講師とした教科指導力向上を図る取組を実施するなど、教員の資質向上や学校等における体力向上の取組の改善・充実に支援する。</p> <p>【事業概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>目 的</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校体育専科教員活用事業</td> <td>・体育専科教員の配置 ・体育授業の改善・充実に向けた教員の指導力向上や学校全体の体力向上の取組の充実</td> <td>・学級担任とのチームティーチング等による指導 ・運動意識向上や運動習慣定着などに向けた学校全体の取組への支援 ・近隣校の体力向上の取組に対する指導助言 ・授業研究や管内課題の解決に向けたブロック別協議 ・体育専科教員の実践概要資料の作成</td> </tr> <tr> <td>小学校体育エキスパート教員巡回指導事業</td> <td>・エキスパート教員の配置 ・複数市町村の小学校巡回 ・巡回市町村や学校における体力向上の取組の改善・充実</td> <td>・複数市町村内の小学校への訪問、指導助言（1人2市町村程度） ・チームティーチング等による指導 ・体力向上の取組に対する指導助言 ・体育専科教員への指導助言</td> </tr> <tr> <td>中学校授業実践セミナー</td> <td>○若年層の中学校保健体育科教員の教科指導力向上</td> <td>・市町村の課題等を踏まえた住民向け研修会の実施 ・指導力の優れた中学校教員を講師として選定 ・若年層の中学校保健体育科教員を対象とした研修道内4ブロックで開催 ・公開授業やワークショップなど実践的な研修</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	目 的	事 業 内 容	小学校体育専科教員活用事業	・体育専科教員の配置 ・体育授業の改善・充実に向けた教員の指導力向上や学校全体の体力向上の取組の充実	・学級担任とのチームティーチング等による指導 ・運動意識向上や運動習慣定着などに向けた学校全体の取組への支援 ・近隣校の体力向上の取組に対する指導助言 ・授業研究や管内課題の解決に向けたブロック別協議 ・体育専科教員の実践概要資料の作成	小学校体育エキスパート教員巡回指導事業	・エキスパート教員の配置 ・複数市町村の小学校巡回 ・巡回市町村や学校における体力向上の取組の改善・充実	・複数市町村内の小学校への訪問、指導助言（1人2市町村程度） ・チームティーチング等による指導 ・体力向上の取組に対する指導助言 ・体育専科教員への指導助言	中学校授業実践セミナー	○若年層の中学校保健体育科教員の教科指導力向上	・市町村の課題等を踏まえた住民向け研修会の実施 ・指導力の優れた中学校教員を講師として選定 ・若年層の中学校保健体育科教員を対象とした研修道内4ブロックで開催 ・公開授業やワークショップなど実践的な研修
区 分	目 的	事 業 内 容															
小学校体育専科教員活用事業	・体育専科教員の配置 ・体育授業の改善・充実に向けた教員の指導力向上や学校全体の体力向上の取組の充実	・学級担任とのチームティーチング等による指導 ・運動意識向上や運動習慣定着などに向けた学校全体の取組への支援 ・近隣校の体力向上の取組に対する指導助言 ・授業研究や管内課題の解決に向けたブロック別協議 ・体育専科教員の実践概要資料の作成															
小学校体育エキスパート教員巡回指導事業	・エキスパート教員の配置 ・複数市町村の小学校巡回 ・巡回市町村や学校における体力向上の取組の改善・充実	・複数市町村内の小学校への訪問、指導助言（1人2市町村程度） ・チームティーチング等による指導 ・体力向上の取組に対する指導助言 ・体育専科教員への指導助言															
中学校授業実践セミナー	○若年層の中学校保健体育科教員の教科指導力向上	・市町村の課題等を踏まえた住民向け研修会の実施 ・指導力の優れた中学校教員を講師として選定 ・若年層の中学校保健体育科教員を対象とした研修道内4ブロックで開催 ・公開授業やワークショップなど実践的な研修															
担当課	健康・体育課	R 3 (2021) 予算額	6,527千円	R 2 (2020) 予算額	6,583千円												

31	○学校体育授業改善講習会費																		
<p>目 的：学校における体育の実技内容について実践的な研修を行い、指導力の充実と向上を図るとともに、本道の子どもの体力を全国平均以上に高めるため、体力向上の要となる体育授業の充実に図る。</p> <p>事業概要等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>対 象</th> <th>期 間</th> <th>会 場</th> <th>講座の設定</th> <th>講座内容</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業等改善講習会</td> <td>教諭(小・中・高・特)</td> <td>2日</td> <td>1管内</td> <td>実技・座学講座 など8講座</td> <td>保健、体づくり運動、 陸上、スキー等</td> <td>各管内8名程度 (14管内×8)</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	対 象	期 間	会 場	講座の設定	講座内容	参加人数	授業等改善講習会	教諭(小・中・高・特)	2日	1管内	実技・座学講座 など8講座	保健、体づくり運動、 陸上、スキー等	各管内8名程度 (14管内×8)
区 分	対 象	期 間	会 場	講座の設定	講座内容	参加人数													
授業等改善講習会	教諭(小・中・高・特)	2日	1管内	実技・座学講座 など8講座	保健、体づくり運動、 陸上、スキー等	各管内8名程度 (14管内×8)													
担当課	健康・体育課	R 3 (2021) 予算額	3,887千円	R 2 (2020) 予算額	4,313千円														

32	○教育指導費(学校教育調査研究事業費)オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業費																
<p>目 的：2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、国際的な視野や共生の視点を持って社会に貢献できる人材を育成するため、本道においてオリンピック・パラリンピック教育を推進する。</p> <p>事業概要等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>R 2 (2020) 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道教委(地域拠点)</td> <td>○関係団体との連携を担うコーディネーターの全国セミナーへの派遣 ○教員を対象とした研修会(地域ワークショップ)の開催(年1回) ○推進拠点校の取組を掲載した普及啓発資料の作成・配布</td> <td>セミナー中止 ワークショップ中止 資料：25,000部</td> </tr> <tr> <td>推進拠点校</td> <td>○オリパラそのものについての学習</td> <td>小学校7校</td> </tr> <tr> <td>推進協力校</td> <td>○オリパラを通じた学習(スポーツの価値、外国の文化・言語・伝統・課題等) ○推進拠点校との交流・協議を行い、実践研究の成果を共有</td> <td>小学校17校 中学校5校</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	R 2 (2020) 実績	道教委(地域拠点)	○関係団体との連携を担うコーディネーターの全国セミナーへの派遣 ○教員を対象とした研修会(地域ワークショップ)の開催(年1回) ○推進拠点校の取組を掲載した普及啓発資料の作成・配布	セミナー中止 ワークショップ中止 資料：25,000部	推進拠点校	○オリパラそのものについての学習	小学校7校	推進協力校	○オリパラを通じた学習(スポーツの価値、外国の文化・言語・伝統・課題等) ○推進拠点校との交流・協議を行い、実践研究の成果を共有	小学校17校 中学校5校
区 分	内 容	R 2 (2020) 実績															
道教委(地域拠点)	○関係団体との連携を担うコーディネーターの全国セミナーへの派遣 ○教員を対象とした研修会(地域ワークショップ)の開催(年1回) ○推進拠点校の取組を掲載した普及啓発資料の作成・配布	セミナー中止 ワークショップ中止 資料：25,000部															
推進拠点校	○オリパラそのものについての学習	小学校7校															
推進協力校	○オリパラを通じた学習(スポーツの価値、外国の文化・言語・伝統・課題等) ○推進拠点校との交流・協議を行い、実践研究の成果を共有	小学校17校 中学校5校															
担当課	健康・体育課	R 3 (2021) 予算額	5,354千円千円	R 2 (2020) 予算額	5,897千円												

33	○学校部活動の総合的な支援体制構築事業費				
<p>目的：教員の負担軽減及び部活動指導体制の充実を図るため、学校部活動に地域の外部人材などの部活動指導員を配置するとともに、指導方法の研修などを実施する。</p>					
事業概要 (単位：千円)					
区分	概要	予算額	R 2 (2020) 実績		
部活動指導員の任用	・道立学校に部活動指導員を配置するとともに、中学校に部活動指導員を配置する市町村教委に対し財政支援等を実施	道立学校：24,729 中学校：17,109	部活動指導員配置実績 ・道立学校：120校 206部活動 206人		
指導の充実等に関する研修	・指導員等に対して、指導方法や練習時間の設定、体罰の禁止などの研修を実施	1,771	・中学校：13市町 30校 43部活動 43人		
専門家による意見交換	・校長会や道スポーツ協会などの関係者により、指導員の在り方など、意見交換の場を設定	500			
担当課	教職員課	R 3 (2021) 予算額	44,109千円	R 2 (2020) 予算額	44,201千円

34	○部活動改革調査研究事業費				
<p>目的：休日の部活動の段階的な地域移行や合同部活動の実践研究を実施し、地域の実情を踏まえた望ましい部活動の在り方を検討する。</p>					
事業概要					
区分	項目	事業内容			
地域運動部活動推進事業（スポーツ庁委託事業）	休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究	<ul style="list-style-type: none"> ○休日の部活動を地域のスポーツ活動への移行に取り組む中学校(拠点校)を所管する市町村教育委員会と連携し、指導者・運営団体の確保、費用負担の在り方等の課題解決に向けた実施体制の構築 ○拠点校における取組の共有や検証、成果の普及方法の検討などを行う「検討・運営会議」の設置 ○拠点校・市町村教育委員会に対する指導助言などの支援 ○事業の検証と成果の普及 			
	合同部活動等の推進に係る実践研究	<ul style="list-style-type: none"> ○複数校の生徒が学校の枠を超えて合同で活動する部活動（合同部活動）の課題解決に向けた実施体制の構築 ○取組の共有や検証、成果の普及方法の検討などを行う「検討・運営会議」の設置 ○拠点校・市町村教育委員会に対する指導助言などの支援 ○事業の検証と成果の普及 			
担当課	教職員課	R 3 (2021) 予算額	6,350千円	R 2 (2020) 予算額	—